３／６　校長室より №379

公立高校の入試がいよいよ明日となりました。

右の文章は、読売新聞に載っていたものです（十数年前の古い記事）。どこか温かく強い親心が伝わってくる句です。きっと受験生の親御さんも、同じような心境でおられるのではないでしょうか。

受験する生徒諸君は、表には出さなくても、多かれ少なかれ緊張や不安を感じていることでしょう。しかし、それはきっと、他校も含め受験するみんなが同じはず。背伸びせず浮足立たず、今まで蓄えてきた力をそのまま出し切ってほしいと思います。体調にだけ気をつけ、平常心で臨んでください！

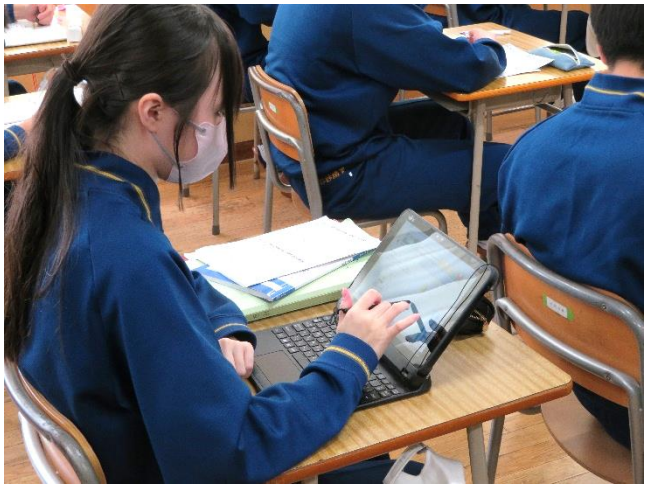
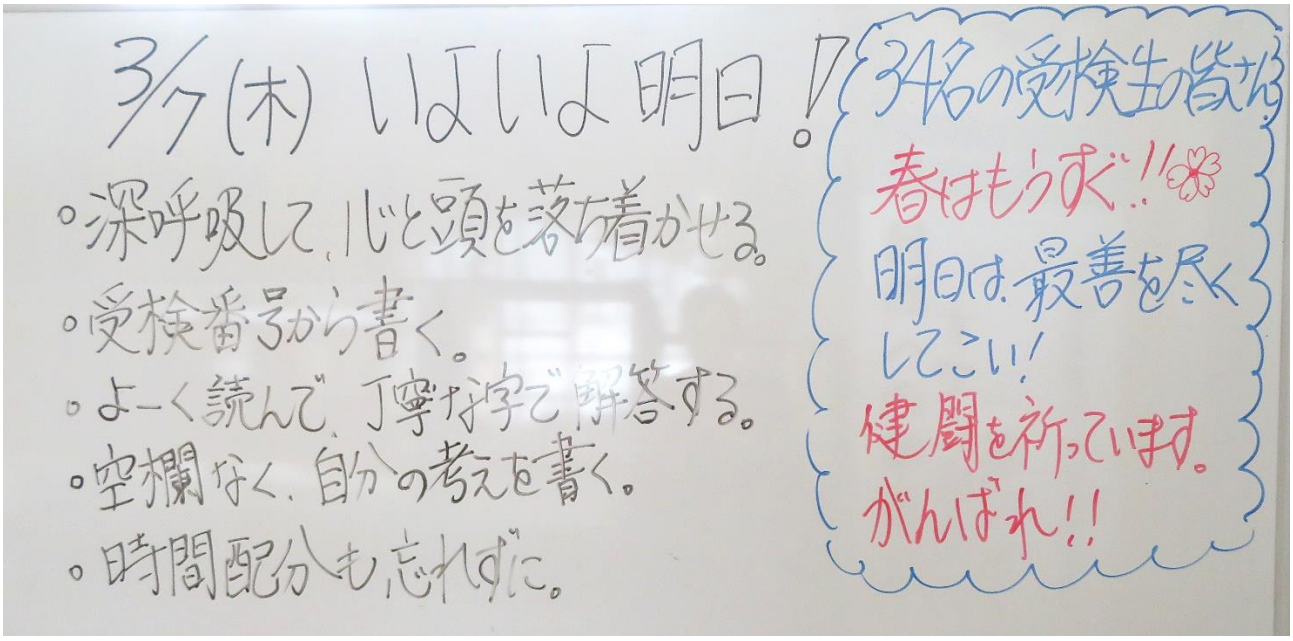
降る雪のはやさ答案うめつくせ　　長島衣伊子（えいこ）

「大学入試を受くる長男弘武を思ひやりて」と前書きがある。間断なく降る雪の一ひら一ひらが容赦なく過ぎ去る試験の残り時間の一秒一秒に見える。まるで砂時計の中。追いかけてくる時間に追い抜かれず「答案うめつくせ」とは心強い。

〈長谷川　櫂〉

〈三年一組〉

〈三年二組〉



〈学年ホワイトボードに激励メッセージ〉